

新火葬場エントランスホールに設置したガラスアート作品について

<作者>

株式会社ニシカワガラス&アート 西川 慎

<作品タイトル>

記 憶 — Life —

<作品コンセプト>

ここ山陽小野田市には瀬戸内の静かな海が広がり、美しい夕日が沈みます。海の上を吹く風や水の流れ、海岸に打ち寄せられた流木や貝殻、草木や鳥の羽を拾い集める、それらを眺めていると深い歴史や記憶を感じる事ができ、その一つ一つがLife（人生）の様でもあります。

そのLifeと記憶をたどり、少しずつ集めてこの作品は生まれました。脈々と流れる時の経過や荘厳で不思議な力を持つ自然の表情（記憶）を、ガラスの多彩な色の移り変わりから、感じて頂ければと思っております。

また、これまでの斎場は故人と最後のお別れをする、冷たく悲しい場所に感じていたかもしれません。

しかし、この新しい斎場は、故人の人柄や思い出を参列者の皆様で話せるような温かな空間になればと思っております。

柔らかな光に包まれたガラス作品がこの施設の大切な一部になります事を心より望んでおります。